

1.Protocol

RS-232C 準拠

Start Bit	1
Stop Bit	1
Data Bit	8
Parity	Even
Data Rate	38,400 bit per second
Code	ASCII
Terminate	CR LF

2.Write command

2-1.Answer

「GO+CR,LF」	正常受信、正常実行
「EO+CR,LF」	Framing error
「E1+CR,LF」	Parity error
「E2+CR,LF」	Overrun error
「E3+CR,LF」	Command error

2-2.Command

2-2-1.アラーム関連

2-2-1-1.「ACA n mm+CR,LF」 (Alarm Connector Arrange)

ALARM CONNECTOR ARRANGE の設定をします。

端子台にアラームのページ割り付けの設定をします。

mm はページ番号で【01】～【32】です。

n は端子台番号で1～8です。

Alarm 状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-1-2.「ACAmmmmmmmmmmmmmmmmm+CR,LF」 (Alarm Connector Arrange)

ALARM CONNECTOR ARRANGE の設定をします。

全端子台にアラームのページ割り付けの設定をします。

mm はページ番号で01～32です。

mm は左から端子台番号1～8に割り付けます。

※端子台にアラームのページ割り付けの設定をする一斉コマンドです。

Alarm 状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-1-3.「ADT n n n+CR,LF」 (Alarm Duration Time)

ALARM DURATION TIME の設定をします。

n n n は時間で単位は、秒です。設定範囲は【001】～【999】秒です。

Alarm 状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-1-4.「AICB+CR,LF」 (Alarm Input Contact Break.)

ALARM INPUT CONTACT の設定を【BREAK】にします。

Alarm 状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-1-5.「AICM+CR,LF」 (Alarm Input Contact Make.)

ALARM INPUT CONTACT の設定を【MAKE】にします。

Alarm 状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-1-6. 「AME+CR,LF」 (Alarm Mode External)
ALARM MODE の設定を【EXT.】にします。
Alarm 状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-1-7. 「AMI+CR,LF」 (Alarm Mode Internal)
ALARM MODE の設定を【INT.】にします。
Alarm 状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-1-8. 「ARB+CR,LF」 (Alarm Return Before.)
ALARM RETURN の設定を【BEFORE】にします。
Alarm 状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-1-9. 「ARF+CR,LF」 (Alarm Return Fix)
ALARM RETURN の設定を【FIX】にします。
Alarm 状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-2.タイトル設定関連

2-2-2-1. 「CA nn*****+CR,LF」
(Title Character page nn set)
ページ1~32の情報(タイトル)の設定をします。
nn はページ番号で01~32です。
**はJISコードで1文字2Bytesで98文字です。(392bytes)
98文字未満の場合スペース文字(0x2121)を挿入してください。
Alarm 状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-2-2. 「CN nn*****+CR,LF」
(Title Character page nn set)
ページ1~32の情報(タイトル)の設定をします。
nn はページ番号で01~32です。
**はJISコードで1文字2Bytesで98文字です。
98文字未満の場合スペース文字(0x2121)を挿入してください。
※頻繁に情報内容を変更する場合に使用します。
ISH-111に記憶しないので電源を切るとメモリが消えます。
Alarm 状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-3.表示ページ関連

2-2-3-1. 「IDOF+CR,LF」 (Information Display OFF)
表示をしません。

2-2-3-2. 「IDON+CR,LF」 (Information Display ON)
表示をします。

2-2-3-3. 「ISSOF+CR,LF」 (Information Scroll Stop OFF)
スクロール表示をします。

2-2-3-4. 「ISSON+CR,LF」 (Information Scroll Stop ON)
スクロール表示を停止します。

2-2-3-5. 「P A S+CR,LF」 (Page Auto Sequence)

DISPLAY PAGE の設定を【A S】にします。

表示する情報のページを自動切換えします。

Alarm 状態の時に、このコマンドを受けますと Alarm 状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【E X T.】の場合は「A L A R M+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-3-6. 「P 0 1+CR,LF」～「P 3 2+CR,LF」 (Information Page No.1～32)

DISPLAY PAGE の設定をします。 設定範囲は【0 1】～【3 2】です。

表示する情報のページを選択します。

Alarm 状態の時に、このコマンドを受けますと Alarm 状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【E X T.】の場合は「A L A R M+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-3-7. 「P 0 1 D P B+CR,LF」～「P 3 2 D P B+CR,LF」 (Page1～32 Display Position Bottom)

DISPLAY POSITION の設定を【B O T T O M】にします。

ページ1～32 の表示位置を下に設定します。

2-2-3-8. 「P 0 1 D P T+CR,LF」～「P 3 2 D P T+CR,LF」 (Page1～32 Display Position Top)

DISPLAY POSITION の設定を【T O P】にします。

ページ1～32 の表示位置を上を設定します。

2-2-3-9. 「P T D P p p p p p p p p p p p p p p p p p p+CR,LF」 (Page Together Display Position Top/Bottom)

DISPLAY POSITION の設定をします。

p は表示位置で T は【T O P】 (上)、B は【B O T T O M】 (下) で p を 32 個入れます。

※全ページの表示位置を設定する一斉コマンドです。

2-2-4.コネクタ入力

2-2-4-1. 「C I A+CR,LF」 (Connector Input Alarm)

CONNECTOR INPUT の設定を【A L A R M】にします。

Alarm 状態の時に、このコマンドを受けますと「A L A R M+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-2. 「C I R+CR,LF」 (Connector Input Remote)

CONNECTOR INPUT の設定を【R E M O T E】にします。

Alarm 状態の時に、このコマンドを受けますと「A L A R M+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-5.文字色の設定

2-2-5-1. 「P 0 1 I C n B C n+CR,LF」～「P 3 2 I C n B C n+CR,LF」

(Page1～32 Information color n & Bordering color n)

COLOR CHARACTER と COLOR BORDERING の設定をします。

ページ1～32 の文字色を n, 文字縁取り色を n に設定します。

n は数値で 0:黒 1:赤 2:緑 3:黄 4:青 5:マゼンタ 6:シアン 7:白 8:ブランクです。

2-2-5-2. 「P T I C i b i b i b i b i b i b i b i b i b i b+CR,LF」

(Page Together Information color i & Bordering color b)

COLOR CHARACTER と COLOR BORDERING の設定をします。

ib で 1 組です。

i は文字色、b は文字縁取り色で ib を 32 組入れます。

i,b は数値で 0:黒 1:赤 2:緑 3:黄 4:青 5:マゼンタ 6:シアン 7:白 8:ブランクです。

※全ページの文字色と、文字縁取り色を設定する一斉コマンドです。

2-2-6.文字背景色ベタ塗りの設定

2-2-6-1. 「P 0 1 F B O F + C R , L F」 ～ 「P 3 2 F B O F + C R , L F」 (Page1～32 Fill Bordering OFF set)
COLOR FILL BORDERING の設定を【OFF】にします。
ページ1～32の文字背景ベタ塗りを無しに設定します。

2-2-6-2. 「P 0 1 F B O N + C R , L F」 ～ 「P 3 2 F B O N + C R , L F」 (Page1～32 Fill Bordering ON set)
COLOR FILL BORDERING の設定を【ON】にします。
ページ1～32の文字背景ベタ塗りを有りに設定します。

2-2-6-3. 「P T F B f f f f f f f f f f f f f f + C R , L F」 (Page Together Fill Bordering ON/OFF)
COLOR FILL BORDERING の設定をします。
fは文字背景ベタ塗り設定でFは【OFF】(無し)、Nは【ON】(有り)でfを32個入れます。
※全ページの文字背景ベタ塗りを設定する一斉コマンドです。

2-2-7.文字レベル

2-2-7-1. 「P 0 1 W L H + C R , L F」 ～ 「P 3 2 W L H + C R , L F」 (Page1～32 White level High set)
COLOR WHITE LEVEL の設定を【HIGH】にします。
ページ1～32の表示ホワイトレベルをHighに設定します。

2-2-7-2. 「P 0 1 W L L + C R , L F」 ～ 「P 3 2 W L L + C R , L F」 (Page1～32 White level Low set)
COLOR WHITE LEVEL の設定を【LOW】にします。
ページ1～32の表示ホワイトレベルをLowに設定します。

2-2-7-3. 「P T W L w w w w w w w w w w w w w w w w w + C R , L F」 (Page Together White Level)
COLOR WHITE LEVEL の設定をします。
wはホワイトレベル設定、Lは【LOW】、Hは【HIGH】でwを32個入れます。
※全ページのホワイトレベルを設定する一斉コマンドです。

2-2-8.日付,時刻

2-2-8-1. 「D S D n n + C R , L F」 (Date Set Day)
日付の日の単位を設定します。
n nは設定値で範囲は【01】～【31】です。

2-2-8-2. 「D S M n n + C R , L F」 (Date Set Month)
日付の月の単位を設定します。
n nは設定値で範囲は【01】～【12】です。

2-2-8-3. 「D S Y n n + C R , L F」 (Date Set Year)
日付の年の単位を設定します。
n nは設定値で範囲は【00】～【99】です。

2-2-8-4. 「T S A + C R , L F」 (Time Set Adjust)
時刻の秒の単位を00に設定します。
その時の時刻が30秒未満の場合00秒に合わせます。
その時の時刻が30秒以上の場合00秒に合わせ分の単位を+1します。

2-2-8-5. 「T S H n n + C R , L F」 (Time Set Hour)
時刻の時の単位の設定をします。
n nは設定値で範囲は【00】～【23】です。

2-2-8-6. 「TSMnn+CR,LF」 (Time Set Minute)

時刻の分の単位の設定をします。

nnは設定値で範囲は【00】～【59】です。

2-2-8-7. 「TSSnn+CR,LF」 (Time Set Second)

時刻の秒の単位の設定をします。

nnは設定値で範囲は【00】～【59】です。

2-2-9.日付,時刻の表示

2-2-9-1. 「TSDN+CR,LF」 (Time Signal Display Normal size)

TIME SIGNAL DISPLAY の設定を【NORMAL】にします。

2-2-9-2. 「TSDO+CR,LF」 (Time Signal Display Off)

TIME SIGNAL DISPLAY の設定を【OFF】にします。

2-2-9-3. 「TSDS+CR,LF」 (Time Signal Display Small size)

TIME SIGNAL DISPLAY の設定を【SMALL】にします。

2-2-9-4. 「TSR1+CR,LF」～「TSR6+CR,LF」 (Time Signal Range)

TIME SIGNAL RANGE の設定をします。

範囲は【1】～【6】です。

【1】 時:分

【2】 時:分:秒

【3】 月.日 時:分

【4】 月.日 時:分:秒

【5】 年.月.日 時:分

【6】 年.月.日 時:分:秒

2-2-10.ライブチャンネル

2-2-10-1. 「P01SPL+CR,LF」～「P32SPL+CR,LF」 (Page1～32 Sequence Page Live)

ページ1～32のLIVE PAGEの設定を【LIVE】にします。

2-2-10-2. 「P01SPS+CR,LF」～「P32SPS+CR,LF」 (Page1～32 Sequence Page Skip)

ページ1～32のLIVE PAGEの設定を【SKIP】にします。

2-2-10-3. 「PTSPssssssssssssss+CR,LF」 (Page Together Sequence Page)

LIVE PAGE の設定をします。

sはライブ/スキップ設定でLは【LIVE】、Sは【SKIP】でfを32個入れます。

※全ページのライブ/スキップを設定する一斉コマンドです。

2-2-11.点滅表示スピード

2-2-11-1. 「P01SS1+CR,LF」～「P32SS4+CR,LF」 (Page1～32 Scroll speed 1～4 set)

SCROLL SPEED の設定をします。

ページ1～32のスクロール・スピードを【1】～【4】に設定します。

1:約12秒 2:約6秒 3:約4秒 4:約3秒

2-2-11-2. 「PTSSnnnnnnnnnnnnnnnnnnnn+CR,LF」 (Page Together Scroll Speed)

SCROLL SPEED の設定をします。

nは数値【1】～【4】でnを32個入れます。

※全ページのスクロール・スピードを設定する一斉コマンドです。

2-2-12.表示位置微調整

2-2-12-1.「PVB 0 0+CR,LF」～「PVB 1 5+CR,LF」 (Position Value Bottom 00～15)

POSITION VALUE BOTTOM の設定をします。

下表示の位置の微調整をします。

可変範囲は【00】～【15】で数値が大きいと上方向,小さいと下方向に表示位置が移動します。

2-2-12-2.「PVT 0 0+CR,LF」～「PVT 1 5+CR,LF」 (Position Value Top 00～15)

POSITION VALUE TOP の設定をします。

上表示の位置の微調整をします。

可変範囲は【00】～【15】で数値が大きいと上方向,小さいと下方向に表示位置が移動します。

2-2-13.リモート関連

2-2-13-1.「RCA n mm+CR,LF」 (Remote Connector Arrange)

REMOTE CONNECTOR ARRANGE の設定をします。

端子台にリモートのページ割り付けの設定をします。

mm はページ番号で【01】～【32】，【AS】です。

n は端子台番号で1～8です。

2-2-13-2.「RMB CD+CR,LF」 (Remote Mode BCD)

REMOTE MODE の設定を【BCD】にします。

端子台にリモート入力をバイナリ・コード・デシマルで判断します。

2-2-13-3.「RMB I N+CR,LF」 (Remote Mode Binary)

REMOTE MODE の設定を【BIN】にします。

端子台にリモート入力をバイナリ・コードで判断します。

2-2-13-4.「RMB CD+CR,LF」 (Remote Mode BIT)

REMOTE MODE の設定を【BIT】にします。

端子台にリモート入力をビットで判断します。

※ 2-2-41 の REMOTE CONNECTOR ARRANGE の設定は、このモードに限り有効です。

2-2-14.スケジュール関連

2-2-14-1.「SDP n n p a p a p a p a+CR,LF」 (Schedule Day Page)

SCHEDULE DAY の PAGE 設定をします。

スケジュール DAYmm のパターン1～パターン4のページを設定します。

mm は日付けで01～31です。

pa はページ番号で【00】～【32】，【AS】です。【00】の場合スケジュールを無効にします。

2-2-14-2.「SDPA p a p a p a p a+CR,LF」 (Schedule Day Page All)

SCHEDULE DAY の PAGE 設定をします。

pa はページ番号で【00】～【32】，【AS】です。【00】の場合スケジュールを無効にします。

※スケジュール全日程のパターン1～パターン4のページを同じ設定にする一斉コマンドです。

2-2-14-3.「SDPT p a p a p a p a p a p a+CR,LF」 (Schedule Day Page Together)

SCHEDULE DAY の PAGE 設定をします。

pa はページ番号【00】～【32】，【AS】で4×31組入れます。

【00】の場合スケジュールを無効にします。

※スケジュール全日程のパターン1～パターン4のページを設定する一斉コマンドです。

3-2-1-5. 「RAM+CR,LF」 (Read Alarm Mode)

ALARM MODE の設定を返します。

「AME+CR,LF」 **【EXT.】**
「AMI+CR,LF」 **【INT.】**

3-2-1-6. 「RAR+CR,LF」 (Read Alarm Return)

ALARM RETURN の設定を返します。

「ARF+CR,LF」 **【FIX】**
「ARB+CR,LF」 **【BEFORE】**

3-2-2. タイトル設定関連

3-2-2-1. 「RCA01+CR,LF」 ~ 「RCA32+CR,LF」 (Read Title Character Page 1~32)

ページ1~32の情報 (タイトル) 表示の設定値を返します。 (392bytes)

「CAnn*****+CR,LF」

3-2-3. 表示ページ

3-2-3-1. 「RID+CR,LF」 (Read Information Display.)

現在の表示/非表示の状態を返します。

「IDOF+CR,LF」 表示しています。
「IDON+CR,LF」 表示していません。

3-2-3-2. 「RISS+CR,LF」 (Read Information Scroll Stop.)

現在のスクロール表示の状態を返します。

「ISSOF+CR,LF」 スクロール表示しています。
「ISSON+CR,LF」 スクロールを停止しています。

3-2-3-3. 「RP+CR,LF」 (Read Information Page No.)

現在表示されている情報 (タイトル) のページ番号を返します。

「P01+CR,LF」 ~ 「P32+CR,LF」
「PAS+CR,LF」 自動切換え

3-2-3-4. 「RP01DP+CR,LF」 ~ 「RP32DP+CR,LF」 (Read Page1~32 Display Position)

ページ1~32の表示位置の設定値を返します。

「P01DPB+CR,LF」 ~ 「P32DPB+CR,LF」 **【BOTTOM】** 表示位置下
「P01DPT+CR,LF」 ~ 「P32DPT+CR,LF」 **【TOP】** 表示位置上

3-2-3-5. 「RP TDP+CR,LF」 (Read Page Together Display Position)

全ページの表示位置の設定値を返します。

「PTDPpp+CR,LF」
pがBの場合 **【BOTTOM】** 表示位置下
pがTの場合 **【TOP】** 表示位置上

3-2-4. コネクタ入力

3-2-4-1. 「RCI+CR,LF」 (Read Connector Input)

CONNECTOR INPUT の設定を返します。

「CIA+CR,LF」 **【ALARM】**
「CIR+CR,LF」 **【REMOTE】**

3-2-5.文字色の設定

- 3-2-5-1. 「RP01IC+CR,LF」～「RP32IC+CR,LF」
(Read Page1～32 Information color & Bordering color)
ページ1～32の文字色と文字縁取り色の設定値を返します。
「P01ICnBCn+CR,LF」～「P32ICnBCn+CR,LF」
IC:文字色 BC:文字縁取り色 nは数値で0:黒 1:赤 2:緑 3:黄 4:青
5:マゼンタ 6:シアン 7:白 8:ブランク です。
- 3-2-5-2. 「RPTIC+CR,LF」 (Read Page Together Information color & Bordering color)
全ページ1～32の文字色と文字縁取り色の設定値を返します。
「PTICibi+CR,LF」
IC:文字色 BC:文字縁取り色 i,bは数値で0:黒 1:赤 2:緑 3:黄 4:青
5:マゼンタ 6:シアン 7:白 8:ブランク です。

3-2-6.文字背景色ベタ塗り設定

- 3-2-6-1. 「RP01FB+CR,LF」～「RP32FB+CR,LF」 (Read Page1～32 Fill Bordering)
ページ1～32の文字背景塗りつぶしの設定値を返します。
「P01FBOF+CR,LF」～「P32FBOF+CR,LF」 **【OFF】** 塗りつぶし無効
「P01FBON+CR,LF」～「P32FBON+CR,LF」 **【ON】** 塗りつぶし有効
- 3-2-6-2. 「RPTFB+CR,LF」 (Read Page Together Fill Bordering)
全ページの文字背景塗りつぶしの設定値を返します。
「PTFBffffffffff+CR,LF」
fがFの場合 **【OFF】** 塗りつぶし無効
fがNの場合 **【ON】** 塗りつぶし有効

3-2-7.文字レベル

- 3-2-7-1. 「RP01WL+CR,LF」～「RP32WL+CR,LF」 (Read Page1～32 White Level)
ページ1～32のホワイトレベルの設定値を返します。
「P01WLH+CR,LF」～「P32WLH+CR,LF」 **【HIGH】** ホワイトレベル High
「P01WLL+CR,LF」～「P32WLL+CR,LF」 **【LOW】** ホワイトレベル Low
- 3-2-7-2. 「RPTWL+CR,LF」 (Read Page Together White Level)
全ページのホワイトレベルの設定値を返します。
「PTSPwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwww+CR,LF」
wがHの場合 **【HIGH】** ホワイトレベル High
wがLの場合 **【LOW】** ホワイトレベル Low

3-2-8.日付,時刻

- 3-2-8-1. 「RTD+CR,LF」 (Read Time & Date)
ISH-111の日付&時刻を返します。
「yy. mm. dd hh:MM:ss+CR,LF」
yy=年 mm=月 dd=日 hh=時 MM=分 ss=秒

3-2-13. リモート関連

3-2-13-1. 「RRCAn n+CR,LF」 (Read Remote Connector Arrange)

REMOTE CONNECTOR ARRANGE の設定を返します。

「RCAmmmmmmmmmmmmmmmmmmm+CR,LF」

mm はページ番号で【01】～【32】，【AS】です。

3-2-13-2. 「RRCAn+CR,LF」 (Read Remote Connector Arrange n)

REMOTE CONNECTOR ARRANGE の設定を返します。

「RCAnmm+CR,LF」

n は端子台番号で1～8です。

mm はページ番号で【01】～【32】，【AS】です。

3-2-13-3. 「RRMn+CR,LF」 (Read Remote Mode)

REMOTE MODE の設定を返します。

「RMB CD+CR,LF」 【BCD】

「RMB IN+CR,LF」 【BIN】

「RMB IT+CR,LF」 【BIT】

3-2-14. スケジュール関連

3-2-14-1. 「RSDP n n+CR,LF」 (Read Schedule Day Page)

SCHEDULE DAY のPAGE 設定を返します。

スケジュールDAYmm のパターン1～パターン4のページ設定を返します。

「SDP n n p a p a p a p a +CR,LF」

mm は日付けで01～31です。

pa はページ番号で【00】～【32】，【AS】です。

3-2-14-2. 「RSDPT」 (Read Schedule Day Page Together)

全日程のSCHEDULE DAY のPAGE 設定を返します。

「SDPT p a p a p a p a p a p a p a +CR,LF」

pa はページ番号【00】～【32】，【AS】で4×31組の設定を返します。

3-2-14-3. 「RSDT n n+CR,LF」 (Read Schedule Day Time)

SCHEDULE DAY のHOUR 設定を返します。

スケジュールDAYmm のパターン1～パターン4の時刻設定を返します。

・「SDT n n h o h o h o h o +CR,LF」

mm は日付けで01～31です。

ho は時刻で【00】～【23】です。

3-2-14-4. 「RSDTT+CR,LF」 (Read Schedule Day Time Together)

全日程のSCHEDULE DAY のHOUR 設定を返します。

「SDTT h o h o h o h o h o h o h o h o h o h o h o h o +CR,LF」

ho は時刻で【00】～【23】で4×31組の時刻設定を返します。

4. ご注意

Command の発行を連続で行う場合 100mseconds.以上の間隔をあけて下さい。
タイトル設定 (C A Command) と一斉コマンドの発行を連続で行う場合 500mSeconds.以上の
間隔をあけて下さい。

TCP/IP で使用の場合 Port 番号を Telnet,SMTP,DNS. . . . etc 以外にしてください。
Default の Port 番号は 9004 です。

使用可能文字は JIS X0208 第 1 水準の漢字 2,965 文字,英数カナ記号 524 文字です。
0x222f~0x2239,0x2242~0x2249,0x2251~0x225b,0x226b~0x2271,0x227a~0x227d,
0x2321~0x232f,0x233a~0x2340,0x235b~0x2360,0x237b~0x237e,0x2474~0x247e,
0x2577~0x257e,0x2639~0x2640,0x2659~0x267e,0x2742~0x2750,0x2773~0x277e,
0x2841~0x2c7e,0x2d3f,0x2d57~0x2d5e,0x2d70~0x2d72,0x2d74~0x2d77,
0x2d7a~0x2f7e,0x4f54~0x4f7e のコードは除きます。

JIS X0208 第 2 水準は 3,390 文字で 0x7427~0x7e7e のコードは除きます。

拡張文字は、0x7921~0x7c6e の漢字 360 文字, 0x7c71~0x7c7a,0x7c7d,0x7c7e の記号 12 文字。

合計 7,324 文字です。

5. 変更履歴

- 2011.05.20 「5.変更履歴」追加。 コマンド表記を分類して分ける。
- 2017.11.13 ASCII Code 表 ‘ー’ 02BH を 02DH に修正

ASCII Code 表 (16進)

SPACE	020H	a	061H	タ	0C0H
		b	062H	チ	0C1H
:	03AH	c	063H	ツ	0C2H
<	03CH	d	064H	テ	0C3H
>	03EH	e	065H	ト	0C4H
—	02DH	f	066H		
.	02EH	g	067H	ナ	0C5H
/	02FH	h	068H	ニ	0C6H
		i	069H	ヌ	0C7H
0	030H	j	06AH	ネ	0C8H
1	031H	k	06BH	ノ	0C9H
2	032H	l	06CH		
3	033H	m	06DH	ハ	0CAH
4	034H	n	06EH	ヒ	0CBH
5	035H	o	06FH	フ	0CCH
6	036H	p	070H	ヘ	0CDH
7	037H	q	071H	ホ	0CEH
8	038H	r	072H		
9	039H	s	073H	マ	0CFH
		t	074H	ミ	0D0H
A	041H	u	075H	ム	0D1H
B	042H	v	076H	メ	0D2H
C	043H	w	077H	モ	0D3H
D	044H	x	078H		
E	045H	y	079H	ヤ	0D4H
F	046H	z	07AH	イ	0A8H
G	047H			ユ	0D5H
H	048H	ア	0B1H	エ	0AAH
I	049H	イ	0B2H	ヨ	0D6H
J	04AH	ウ	0B3H		
K	04BH	エ	0B4H	ラ	0D7H
L	04CH	オ	0B5H	リ	0D8H
M	04DH			ル	0D9H
N	04EH	カ	0B6H	レ	0DAH
O	04FH	キ	0B7H	ロ	0DBH
P	050H	ク	0B8H		
Q	051H	ケ	0B9H	ワ	0DCH
R	052H	コ	0BAH	ン	0DDH
S	053H			ツ	0AFH
T	054H	サ	0BBH	ヤ	0ACH
U	055H	シ	0BCH	ユ	0ADH
V	056H	ス	0BDH	ヨ	0AEH
W	057H	セ	0BEH	ア	0A7H
X	058H	ソ	0BFH	オ	0ABH
Y	059H			ゝ	0DEH
Z	05AH			。	0DFH